

ジェンダーチェックシート

【職場編】

ジェンダーとは、「男はこうあるべき」「女はこうあるべき」というように、社会通念や習慣・文化によって作り出された男性と女性の役割や違いのことです。

性別にとらわれず自分らしさを生かし、お互いを尊重し合うために、あなたのジェンダーに対する考えや行動をチェックしてみましょう。

		はい	いいえ
1	男性が育児休業をとるなんて考えられない。または、女性だけがとるべきだ。		
2	小さい子どもを持つ女性には、なるべく出張のない業務を割り当てる。		
3	女性の上司の下では働きづらいと思う。		
4	男女に賃金格差があるのは仕方がない。		
5	会議などで意見をはっきりと主張する女性は、自己顕示欲が強いと思う。		
6	責任者や管理職は、男性の方が適している。		
7	介護や子どもの学校行事に参加するために仕事を休むのは、女性の方が良い。		
8	就職面接のときに、女性に結婚（または出産）しても続けるかどうか聞くことは重要だ。		
9	お茶を出すのは女性の方が良い。		
10	「あなたは職場の花だ」という表現は、女性に対する誉め言葉だ。		



判定結果【職場編】

～「いいえ」の数はいくつありましたか？～

「いいえ」の数が 8～10個

あなたは、ジェンダーにとらわれない考え方を持っています。男女とも、仕事も家庭も分かち合えているようです。あなたのような意識の人が増えればもっと居心地がよくなり、イキイキと仕事ができるはずです。

「いいえ」の数が 5～7個

あなたには、まだジェンダーにとらわれている部分があります。仕事のために、自分や家族を犠牲にしているませんか？男性・女性ではなく、「個人」に目を向ける意識を持ち、みんなが仕事上の責任と家庭上の責任を両立させながら働くことができるような方法を考えましょう。

「いいえ」の数が 0～4個

あなたは、ジェンダーにとらわれすぎているようです。あなたのような考え方では、重要な経験の機会を奪う結果となり、キャリアプランや、やる気がそがれてしまいます。まずは、「無意識の偏見」による間違った理解や思い込みを取り除くことから始めましょう。